

KT1

上級監督者研修

技能系管理者として、リーダーシップや
部下育成を展開できるようになる



対象 上級監督者および技術系管理者(係長、工長、職長)の方

日程 3日間

最適定員 20名

事前課題 ■「技能系管理者の役割」の記入 ■「職場のありたい姿」の記入
■「支援傾向フィードバック」の回答

🕒 カリキュラム

- 1日目**
- **オリエンテーション**
 - **技能系管理者の役割**
 - ・[講義] 技能系管理者の役割、管理者に求められる条件
 - ・[個人・グループ研究] 技能系管理者の役割、上司からの期待フィードバック
 - **職場の課題解決**
 - ・[講義] 課題設定: 発生・発見、発掘型問題から課題設定へ
 - ・[グループ研究] 職場をどんな姿にしたいのか
-
- 2日目**
- **1日目の振り返り**
 - **職場の課題解決(続き)**
 - ・グループで考えた職場のありたい姿について、発表・質疑
 - ・[講義] 課題展開整理(デザインアプローチ)
 - ・[個人・グループ研究] 課題設定・到達状態の明確化、課題展開整理
 - **リーダーシップ**
 - ・[講義] 変化に対応するリーダーシップ 日常管理のリーダーシップと動機づけ
 - ・[診断] MAP診断 ※MAP: マネジメントアクションプラン
 - ・[グループ研究] 職場全体、監督者へのリーダーシップのとり方討議
-
- 3日目**
- **2日目の振り返り**
 - **リーダーシップ(続き)**
 - ・リーダーシップのとり方について、発表質疑
 - **コミュニケーション、部下育成**
 - ・[講義] コミュニケーション・コーチング、部下育成 支援傾向フィードバック、診断結果の配布と確認
 - ・[個人・グループ研究] 部下理解と育成内容見直し
 - **実践行動計画の作成**
 - ・職場での実践に向けて、研修振り返り、挑戦目標計画作成
 - ・個人作成後、ペアで相互確認、アドバイス、全員発表
 - **まとめ**

職場における課題解決の ポイントを習得する

上級監督者として職場のありたい姿を実現するための、課題解決スキルを習得します。

また、役割遂行に不可欠なリーダーシップ、コミュニケーション、部下育成について見直し、職場での展開につなげます。

